Suzuka - COOL CHOICE News

2021年(令和3年)
11月25日木曜日
鈴鹿市 環境政策課
kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

エコドライブ10のすすめ

vol.1

エコドライブとは、燃料消費量やCO2排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる“心が運転技術”です。

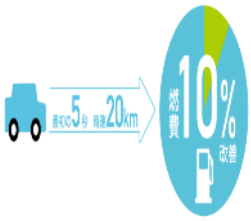
また、エコドライブは、誰でもすぐに始めることができるアクションです。小さな意識を習慣になったなら、運転がよくなって、社会もよくなります。できることから、はじめてみましょう、エコドライブ。

ECO DRIVE POINT① 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握することが、エコドライブ効果の実感できます。燃費計・エコドライブ支援機能を使うと便利です。

ECO DRIVE POINT② ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう(最初の5秒で、時速20Km程度が目安です)。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は、安全運転につながります。



ECO DRIVE POINT③ 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度、燃費が悪化します。交通状況に応じて速度を変化の少ない運転を心がけましょう。

ECO DRIVE POINT④ 減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止するかったら、早めにアクセルを離すようにすることが足りません。エンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。また、減速するときや坂道を下るときにもエンジンブレーキを活用しましょう。

ECO DRIVE POINT⑤ エアコンの使用は適切に

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。たとえば、車内の温度設定が外気と同じ25℃であっても、エアコンスイッチをONにすると12%程度燃費が悪化します。冷房がまだまだ必要なときは、冷やしすぎ、車内要度をなるべく。

(以下、次号に続く)

ないようにしましょう。

Get it on Google play　Download on the App Store

環境省が開発しているクールチョイスアプリのダウンロードはこちらから！！画面をアップすれば読み込めます。

※本文については、環境省のCOOL CHOICE編集部の記事を引用しております。